

「若者の視点からの民間スポーツクラブに対する集客企画の提案」



調査対象のスポーツクラブ

#健康
#スポーツ産業
#生涯スポーツ

DATA

- 主な連携先・メンバー
株式会社関西テレビライフ／関西テレビ放送株式会社／
阪急阪神不動産株式会社
- 活動地域
大阪府北部
- 活動期間
2021年度～継続中
- 活動資金
なし

目的

地域の健康と健幸（Well-being）を育むスポーツクラブ事業に焦点を当て、若者の視点からその活性化を提案すること。

連携に至る経緯

スポーツクラブ事業の新展開を検討されていた関西テレビライフと、スポーツ振興の現場での学修経験を求めていた人間健康学部の西山ゼミが、阪急阪神不動産による仲介のおかげで出会い、活動を開始した。

活動内容

民間スポーツクラブの事業は、現在、新規事業者の参入により競争が激化している。その一方で、小学校や中学校の水泳の授業をスポーツクラブに委託する事例も増えている。こうした社会状況への対応を考えるため、関西テレビライフ傘下のスポーツクラブを対象に、既存

の常識にとらわれない若者の視点から集客企画を提案した。具体的には、学生による施設見学と参与観察、関連情報の収集などを行い、その分析結果を2022年度から今年度まで通算5回、関西テレビライフの主要スタッフのほか関係者の前で発表した。その提案の一部は対象クラブによって既に採用されている。



真剣な聴衆に感謝



ご講評を頂戴する



発表に熱が入る

活動の成果

- ≫ スポーツクラブは健康を維持するため運動をすることをという既存概念を破り、年齢層別のニーズに合わせた社交の場としての機能を持たせる提案を行った。
- ≫ 小中学校の水泳の授業が民間スポーツクラブに委託され始めた現状を踏まえて、新たな環境で展開するうえで望ましい授業計画を提案した。

連携先からの一言

この取り組みも5回目となり、年々内容も進化していると思いました。やはり「継続は力なり」でしょうか。我々の想像の外にある提案も複数ありました。

今回学生さんが使用したイラストがよくできていたので、質問をしたところ、AIを使用して画像を作成したとのこと。ついにその時代が到来したのだなぁと感じました。ただ、まだまだAIのプロンプトを作成するには人間の知恵とアイデアが重要ですので、学生の皆さんには「人のチカラ」を信じ、これからも研鑽を積み重ねていって欲しいと思っています。

(株式会社関西テレビライフ代表取締役社長)

今後の課題・目標・展開の可能性

- ≫ 民間のスポーツクラブ事業の社会的価値を高めるため、少子高齢化に直面する地域社会の課題を直視しながら、さらなる集客企画や活動企画を考えたい。
- ≫ スポーツクラブ事業の枠を超え、文化振興や社会貢献といった方面にもスポーツ活動を拡大、発展するための方策を学生たちと検討したい。

人間健康学部 教授 西山 哲郎 Nishiyama Tetsuo



社会学をベースに、スポーツを含んだ身体活動を文化現象として捉え、それらに対する人々の感じ方や価値観の変動について研究している。

